



株式会社エフ・シー・シーへ入社検討中の皆様へ

Keep on try until comes true.

創業80年余り、

FCCは「クラッチ」という製品にとことん向き合い、独創的な価値を与え、

二輪クラッチ世界No.1シェアを実現しました。

100年に一度の変革期と言われる自動車業界の中、

FCCはクラッチという枠組みを飛び越え、これまで培ってきた技術を活かしながら、

新しい技術で世界の明日を変えていく、リーディングカンパニーであり続けます。

“叶うまでやり続ける” ——



I N D E X

1. 基本情報

会社概要	04
代表者メッセージ	05
社名の由来	06
沿革	07
売上収益の推移	09
従業員データ	10
国内拠点	11
海外拠点	12

2. クラッチ事業

クラッチ市場で明日へつなぐ、世界のリーディングカンパニー	14
グローバルなビジネス展開	16
モータースポーツ	17

3. 新事業への取り組み

新事業への取り組み	19
-----------	----

4. 仕事の内容

業務内容	21
------	----

5. 待遇

基本情報	23
FCCグループ人事方針	24
評価基準	25
人材育成について	26
給与について	27
働きやすい環境	28
子育てサポート	29
新型コロナウイルス対策について	30

6. 社風

企業姿勢	32
社内イベント	33
FIM世界耐久選手権への従業員派遣	34

7. 求める人物像

求める人物像	36
--------	----

【番外編】

浜松市について	38
---------	----



基本情報



社 名：株式会社エフ・シー・シー

代表者：斎藤 善敬

設 立：1939年6月

従業員：連結：8,718名、単独：1,105名

(2020年3月31日現在 正規従業員数)

資本金：41億7,500万円



「明るく楽しく元気よく、夢に向かって果敢にチャレンジする!」

そんな若さ溢れるみなさんに期待しています。

失敗を恐れず、積極的に動くことで、成果がついてきます。

これが企業の原動力となります。

目的を達成すれば成果となり、失敗してもまた一つの成果となります。

主体的な行動により、自分を磨き、育ててほしいと思います。

これが企業の成長力となります。

我々と共にチャレンジし、成果を掴み、成長しませんか。

株式会社エフ・シー・シー
代表取締役社長

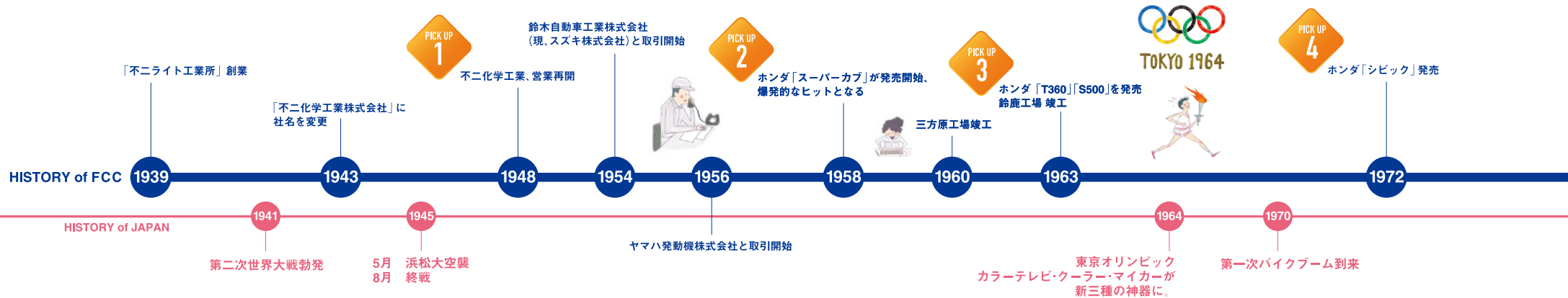
斎藤 善敬

社名の由来

FCCは、1939年に(株)不二ライト工業所として設立、1943年に不二化学工業(株)に社名変更。設立当初はベークライト樹脂を主材料としたパーツ用のクラッチ板をはじめ歯車等の合成樹脂製品の圧縮成形を行っていた。由来は、それまでの社名の英語表記「Fuji Chemical Co.,Ltd.」と、業容を表す「FUJI CLUTCH COMPANY」、そして若さと創造性に溢れた新しい枝葉がスクスクと伸びる企業でありたいという願いを込めた「FRESH&CREATIVE COMPANY」の共通の頭文字から、「FCC」としている。

沿革

〈1939年～1972年〉



PICK UP 1 1948

不二化学工業、営業再開！
従業員十数名でのスタート。
当時は以外なモノも製作してました！



PICK UP 2 1958

ホンダ「スーパーカブ」が発売開始。
爆発的なヒットに！
クラッチ板製造の需要が急速に増加！



PICK UP 3 1963

ホンダ「T360」「S500」を発売。
鈴鹿工場が竣工！
初の四輪車用クラッチの生産・供給を開始！



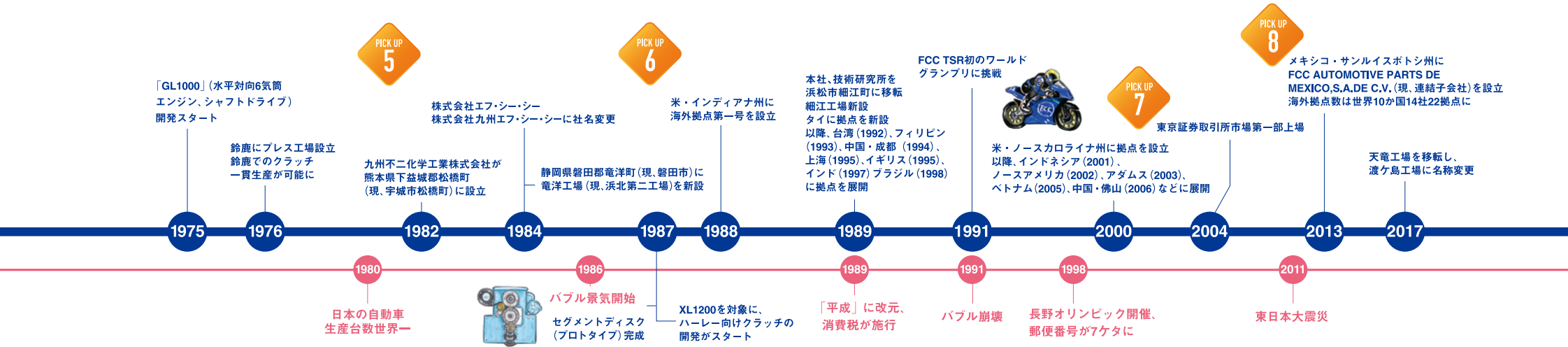
PICK UP 4 1972

ホンダ「シビック」発売。
独自に図面から製作し、一貫生産体制に！



沿革

〈1975年～2017年〉



PICK UP 5 1980年代

不二化学工業株式会社から社名を株式会社エフ・シー・シーに変更。
細江工場、竜洋工場の増強で
新機種・新技術がぞくぞく誕生!



PICK UP 6 1990年代

米・インディアナへの
進出を皮切りに
急ピッチで海外へ展開!



PICK UP 7 2000年代

東証一部に上場!
名実ともに日本を代表する
クラッチサプライヤーに



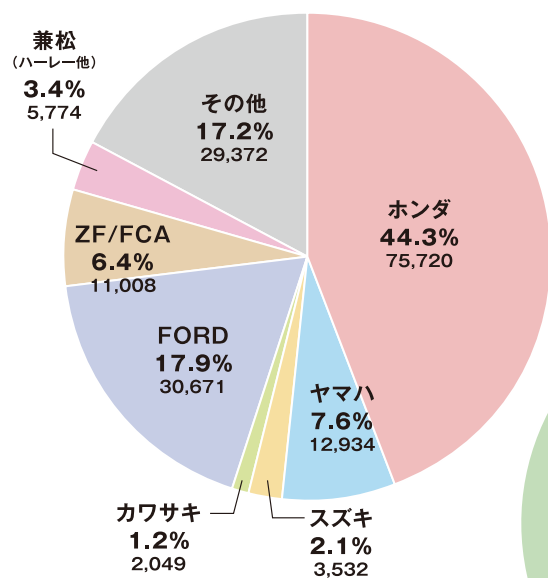
PICK UP 8 2010年代

冷え込む国内需要を支えた北米市場の躍進。
磨いてきた獨創性に溢れたコア技術を武器に
販路を拡大。

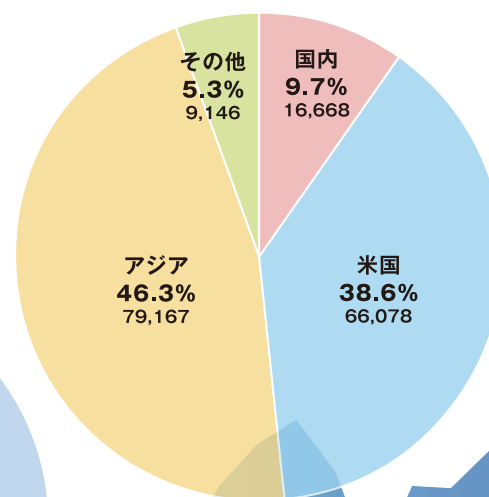


売上収益の推移

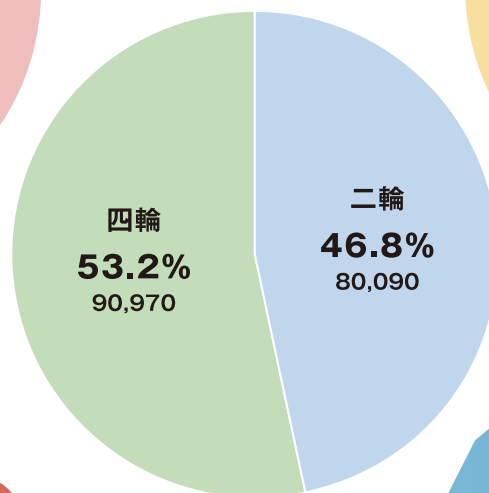
2019年度の
メーカーごとの売上



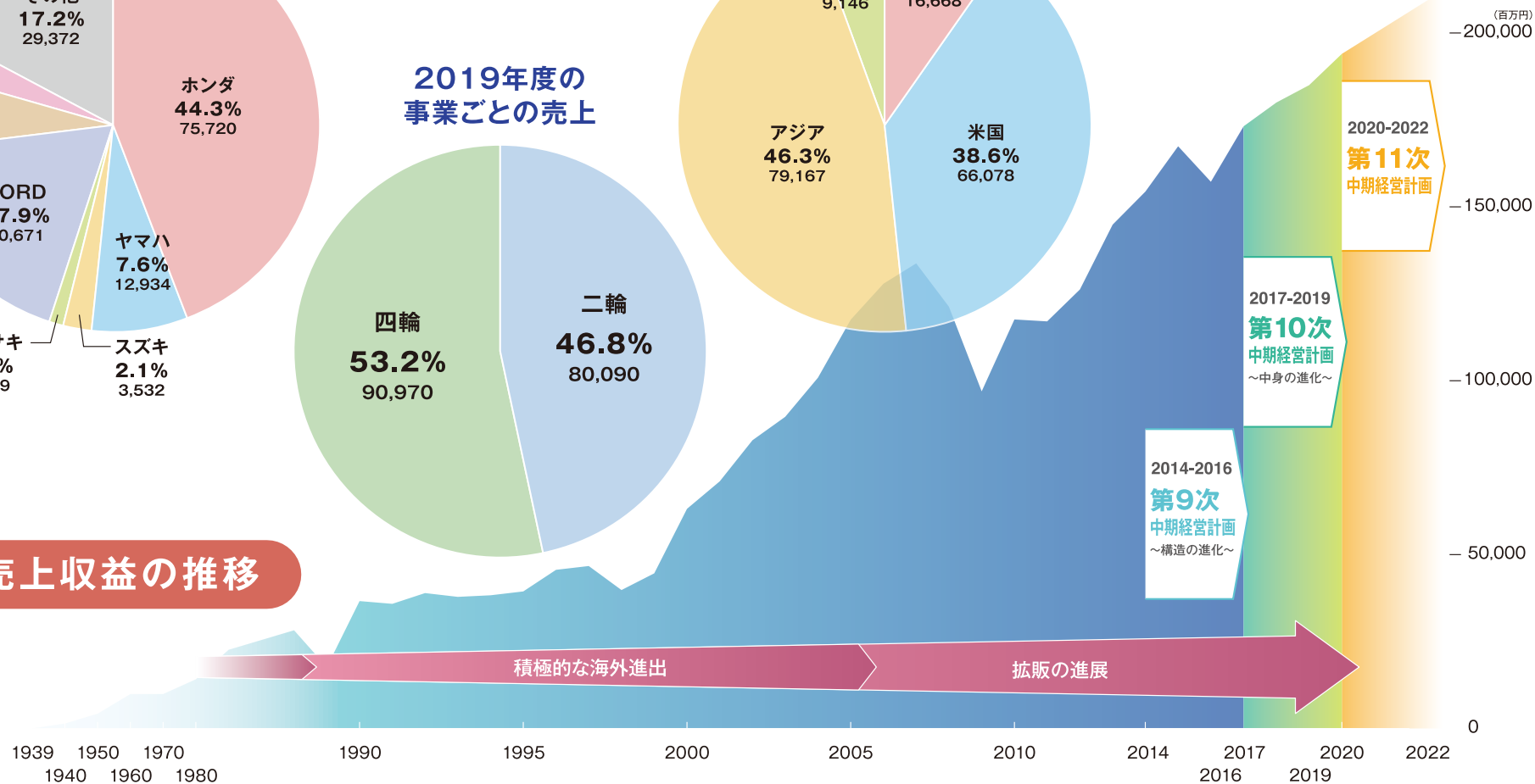
2019年度の
エリアごとの売上



2019年度の
事業ごとの売上

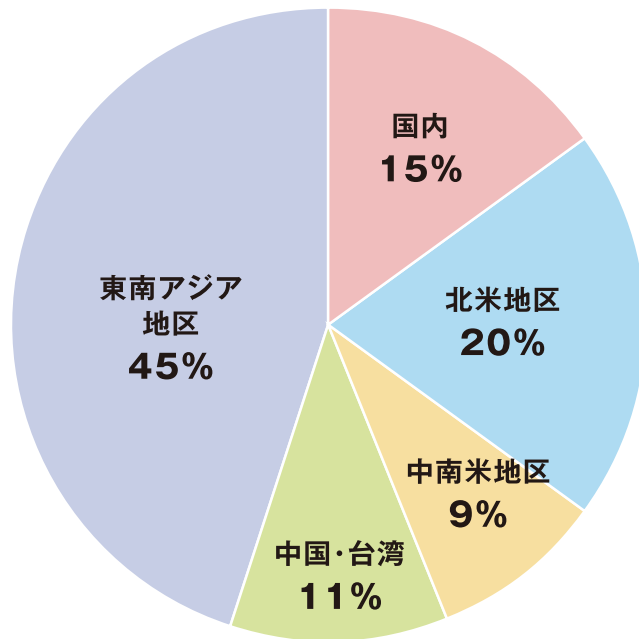


売上収益の推移

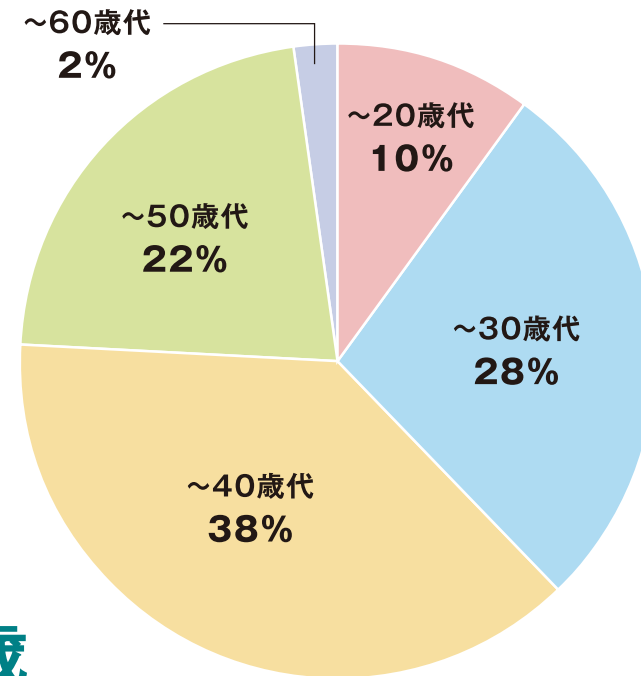


従業員データ

エリア別従業員分布
(2019年度)



国内従業員年齢層
(2019年度)



平均年齢
41.8歳
(上場企業の平均的な値)



国内拠点

★ 入社後の配属想定部門



(株)九州エフ・シー・シー
熊本県宇城市



大阪オフィス

栃木オフィス
東京オフィス



鈴鹿工場
三重県鈴鹿市



浜北工場
静岡県浜松市浜北区



渡ヶ島工場
静岡県浜松市天竜区



浜北第二工場
静岡県磐田市



本社
静岡県浜松市北区細江町



技術研究所
静岡県浜松市北区細江町

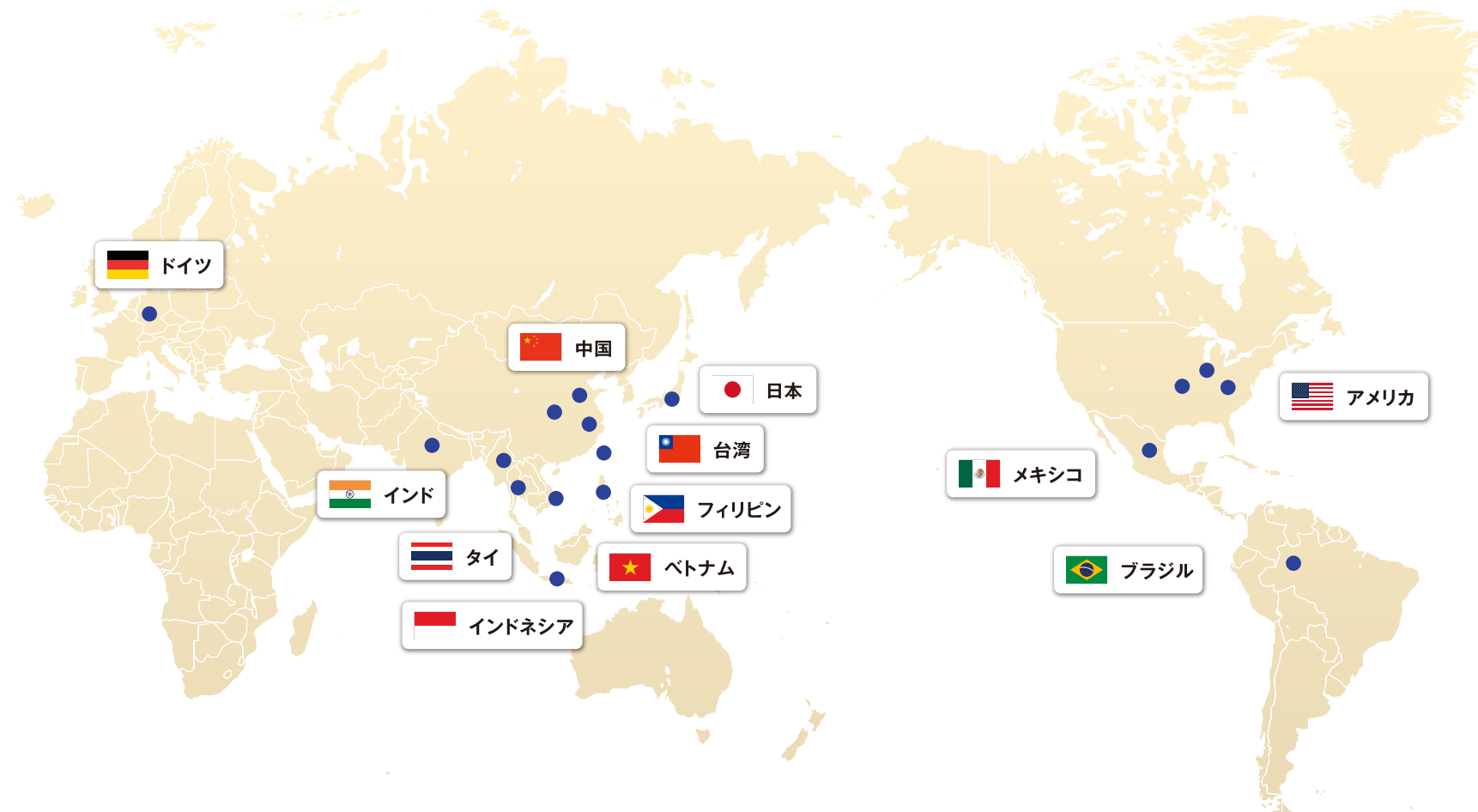


生産技術センター
静岡県浜松市北区細江町

海外拠点

グローバルな事業展開 海外**10**ヵ国 **14**社 **22**生産拠点

約**100**名が海外駐在(国内従業員**12**人に**1**人)





クラッチ事業

クラッチ市場で明日へつなぐ、 世界のリーディングカンパニー

海外売上収益比率

90.3%

二輪車用クラッチ
世界シェア

No.1

グローバルネットワーク

22 生産
拠点

海外拠点10ヶ国14社

世界基準の
品質管理・
環境対策

独自の品質管理体制を実現、
グローバル展開することで、
世界トップレベルのクオリティーと環境対策を実行

独自の
生産技術
「セグメント方式」

クラッチ生産の効率化と品質の向上に
飛躍的な進化をもたらした
生産システム

摩擦材開発
からの
「一貫生産体制」

摩擦材の開発から組み立てまで、
一貫工程。品質・コストに対する
顧客の要求を満たす、提案力の源

グローバルな
生産体制
世界規模の
提案力

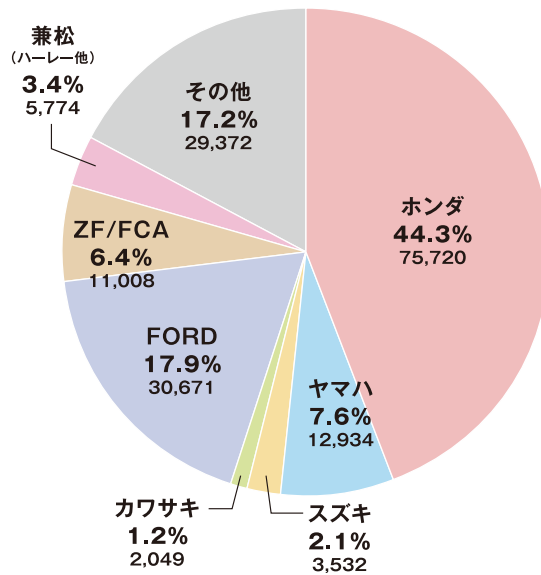
海外10ヶ国の生産拠点ネットワークで、
各地の需要にすみやかに対応、
それぞれの市場・需要にあわせた製品を提案



グローバルなビジネス展開

世界クラッチマーケットシェア (2018年度)

売上構成比 (2019年度)



- | | |
|------------|--------------------|
| • TRIUMPH | • HONDA |
| • BMW | • YAMAHA |
| • KTM | • SUZUKI |
| • DUCATI | • KAWASAKI |
| • HERO | • LONCIN |
| • BAJAJ | • 力帆集団 |
| • TVS | • 嘉陵工業 |
| • Mahindra | • Harley-Davidson |
| | • Polaris (Indian) |

- | | |
|--------------------------------|--------------|
| • FIAT CHRYSLER
AUTOMOBILES | • 広州汽車 |
| | • 長安フォード |
| • ZF | • Hyundai |
| • HONDA | • Magna |
| • TOYOTA | |
| • DAIHATSU | • Ford Motor |
| • SUBARU | • GM |
| • Jatco | |

様々なメーカーとビジネス

世界中のモビリティに貢献

モータースポーツを通して高い性能・品質を証明



F.C.C. TSR Honda France

FCCは世界トップクラスのオートバイレーシングチーム「F.C.C. TSR Honda France」としてFIM世界耐久選手権に参戦中。
2017-18シーズンには、日本チーム史上初となるワールドチャンピオンを獲得。



ピットスタッフとして
FCC従業員を派遣。
海外遠征も!



Moto2オフィシャルサプライヤーとして、
全マシンにFCCのクラッチを搭載。



ダカールラリーに参戦する
「Monster Energy Honda Team」へ
FCCのクラッチを提供。



モータースポーツにおいてもプレゼンスを発揮
過酷な環境にも耐えうる高品質なクラッチとして認知されています。



新事業への取り組み

新事業への取り組み

EV製品開発

電動化社会を見据え、EVモーターをはじめとするEV製品の開発を進めています。

ペーパー応用製品開発

摩擦材技術を活かし、燃料電池スタックや水処理ペーパー、排ガス浄化ペーパーなど他分野への応用を行っています。

新事業開発

既存のビジネス領域にとらわれず、グローバルな視点で未来の社会に貢献しうる、新しい事業の創出を目指しています。

クラッチ領域で経験を積んできたメンバー

+

大手自動車部品メーカー、素材メーカー、研究機関等からの転職者、新卒採用者で事業を推進

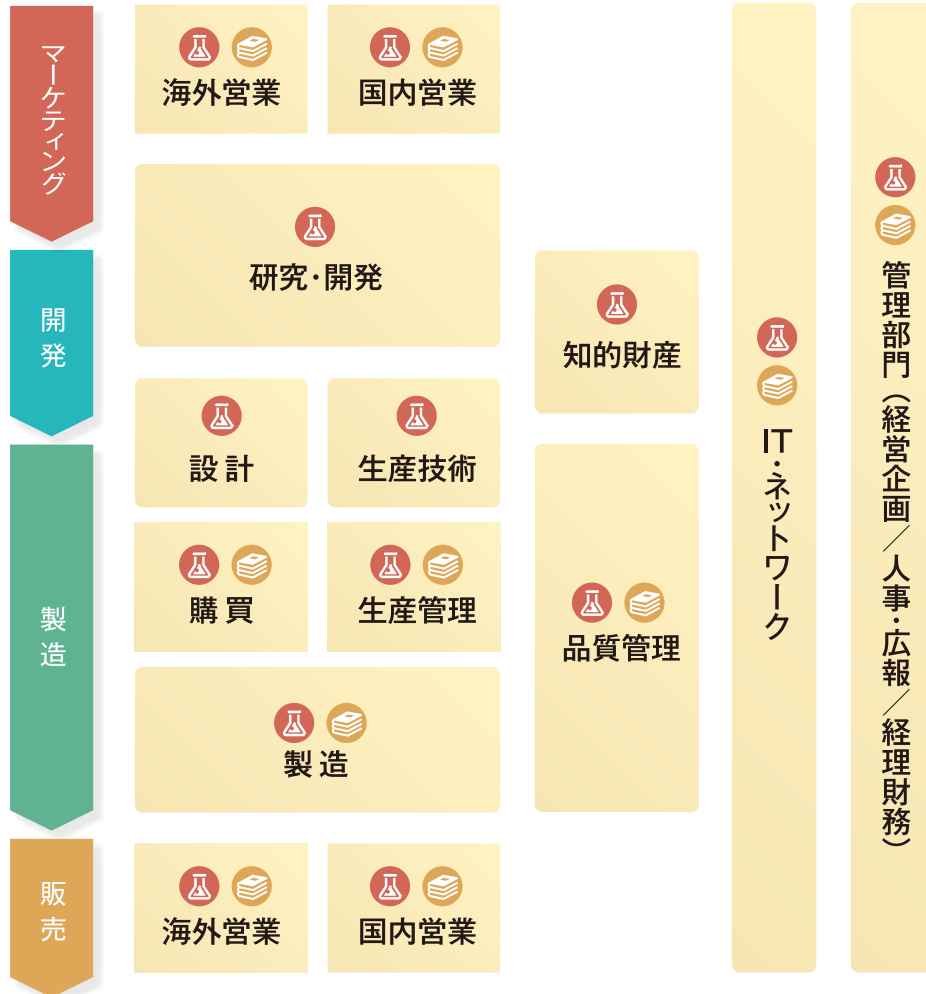
大学やベンチャー企業等、外部機関とも提携



仕事の内容

業務内容

理系 文系



Pick Up

研究・開発

基礎技術研究

新たな価値の創造・競争力の強化に向けた技術戦略の立案、新材料、新機構等の研究開発を行っています。

新事業開発

これまでクラッチ・摩擦材の開発製造で培ってきた抄紙技術および触媒技術を応用・進化させた燃料電池関連製品やEV化対応製品等、新規製品の開発に取り組んでいます。

Pick Up

設計

製品技術開発

基礎技術をベースに、各種クラッチの製品仕様設計・テスト等を行っています。

Pick Up

生産技術

製品量産における設備・金型仕様の立案・設計業務から完成テストの実施、設置機械の取扱い、安定生産の為に各種指導協力を行う部門です。

Pick Up

製造 (工場技術スタッフ)

新しい量産設備の立ち上げや、作業工程表の作成、工場内設備のメンテナンスを行う部門です。製造用の治具・工具の製作や生産設備・機械の改善作業も担当します。

Pick Up

営業

顧客との窓口として受注・契約、価格の決定を担当します。

また技術研究所との開発、量産工場との生産の調整など社内のコーディネーターも重要な仕事です。

詳しくは当社採用サイト「先輩の声」をご覧ください。



待 遇

基本情報

就業時間	8:00～16:40 実働7時間40分/日 休憩1時間
休日	年間休日118日(GW・夏季・年末年始に各9日程度の連休あり)
有給休暇	入社年:15日支給 その後在籍期間に応じて最大20日/年支給 → 平均取得日数18日/年 その他、特別有給休暇(結婚・出生・忌引・リフレッシュ)あり
住宅手当	新卒入社1年目 → 家賃等毎月支払い額の“最大約9割を会社が負担” 2年目以降 → 世帯主手当として10,000円/月を支給(賃貸/持ち家を問わず支給) (参考:浜松市内 1DK賃貸相場 約37,000円)
食事補助	各拠点社員食堂完備 本人負担150円/食で利用可能
通勤手当	通勤距離に応じた金額を支給
家族手当	扶養家族1人目:月額14,500円 2人目以降:月額4,000円/人
時間外割増	1時間あたり3割5分(法定は2割5分以上)

FCCグループ 人事方針

FCCは、人材育成が企業の継続的成長の源と考え、
働く人の能力を高め、多様性、人格、個性が尊重される働き方を実現します。

求められる行動

共に働く仲間の個性、
価値観、考え方、能力を尊重する。



常に、自己研鑽に励む。



仲間の持つ個性が発揮されるように
機会を創出する。



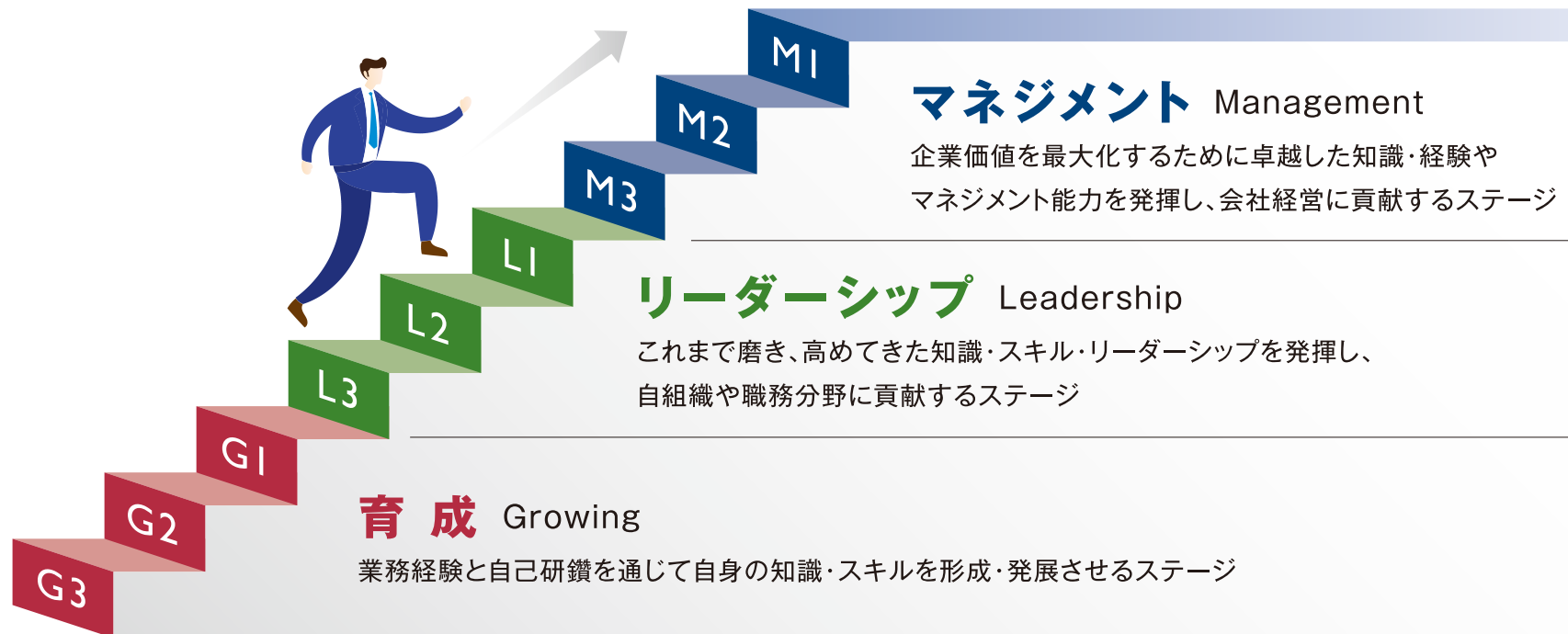
人の和を大切にし、
明るい職場をつくる。



評価基準

従業員が意欲高く能力を発揮し、積極的に課題にチャレンジできる職場環境を整え、FCCの成長の源である人材を継続的に育成し、強い人的基盤づくりを目指しています。

3つのステージ/計9等級に分け、それぞれに期待される役割行動を明確化しています。個人が目標を立て、目標管理を通じた評価・指導・フィードバックを充実させることで、業績と行動に見合った処遇、ステージ昇格時の役割意識の転換、モチベーション向上、育成コミュニケーションの充実を図っています。



人材育成について

FCCでは、従業員一人ひとりの能力が最大限発揮されるよう、キャリア・職種に応じた教育訓練プログラムを用意し、これらを通じて企業の継続的な成長に必要な人材育成に取り組んでいます。各階層ごとに必要な能力を身につけるための階層別研修、仕事の分野ごとに必要な技術・専門的知識を習得する領域別研修を行っております。

	階級別	領域別					OJT	自己啓発	
部長級	管理職研修 昇格時研修	品質教育	安全教育	環境教育	ビジネススキルアップ研修	海外赴任前研修	部門内教育プログラム	英語スキルアップ	資格取得支援
課長級									
主任級	昇格時研修								
一般	若手社員スキルアップ研修 入社時研修								

給与について

初任給

最終学歴	基本給
高専卒	184,100円
大学卒	205,100円
大学院卒	212,700円

賞与

6月・12月に支給あり(業績により変動)

2019年度実績(年間)

5.8ヶ月＋成果配分

給与モデル

◆27歳(大卒 5年目) ※残業15時間 諸手当込み

年収 約**480万円**

◆33歳(大卒10年目) ※残業15時間 諸手当込み

年収 約**540万円**

◆平均年収

年収 約**690万円**

働きやすい環境

東洋経済ONLINE ランキング

残業が少なく 休暇が多く取れる企業

(2018年4月掲載)

1位 ダイキン工業
2位 東京海上
3位 ホンダ
.....



有給休暇3年平均取得日数／**17.9日**
月残業平均時間／**11.1時間**

離職者が少ない大企業

(2019年6月掲載)



離職率／**約0.8%**

子育てサポート

FCCでは、「社会で子育てを支援する」という方針を掲げ、
従業員が仕事と子育てを両立することができ、働きやすい環境を作っております。

育児休業取得状況（2018年度）

男女問わず育児休暇の取得が進んでおります。



	取得対象人数	取得人数	取得率
男性	45名	3名	7%
女性	9名	9名	100%

「子育てサポート企業」として、
厚生労働大臣の認定を受けた証である

“くるみんマーク”を取得!

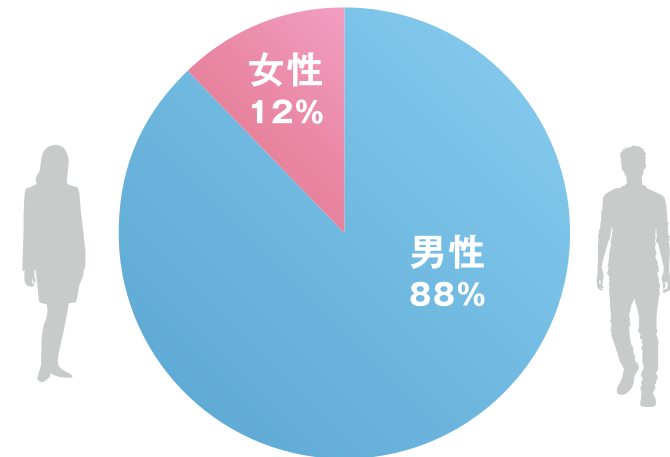
86社 / 185,519社

（静岡県内事業所数）※2020年6月現在



国内従業員男女比率

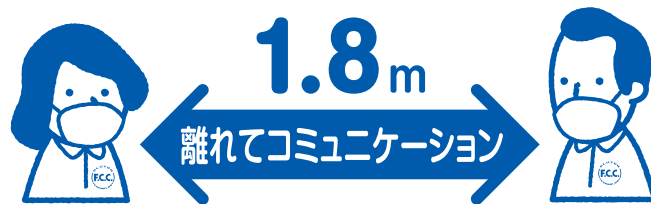
（2018年度）



女性比率は少ないですが、育休等の制度を活用し、
男女共に定着率が高いのが特徴です。

新型コロナウイルス対策について

FCCグループではすべての従業員に、
ソーシャルディスタンス確保を徹底させ、
感染防止に努めています。



〈感染防止対策一例〉

- ・社内での対人作業時の距離確保
- ・会議参加者の削減
- ・在宅勤務（テレワーク）の推進
- ・顧客、取引先との打合せを可能な限り
オンラインミーティングに切り替え



3密を避ける



不要不急の
外出を控える



手洗いと
うがいの徹底



マスクの着用



定期的な換気

<https://www.fcc-net.co.jp/socialdistance/>

海外拠点との支援の輪

新型コロナウイルスで真っ先に中国拠点の稼働が危ぶまれた際、稼働再開に必須となったマスクなどの物資を各国の海外拠点から供給支援しました。マスクに限らず、そのような相互補完の関係が世界中のFCCで築かれていることで、このような状況下でもお客様の稼働を止めることなくサプライチェーンをつなぐことができています。

その他にも…

ブラジルではオリジナルマスクを作りマスク不足を解消。



中国からは世界中のFCCに向けて
支援のお礼メッセージを発信。





社 風

企業姿勢

創業80年余り、FCCは「クラッチ」という製品にとことん向き合い独創的な価値を与えることで、

お客様の期待を超え、真に価値あるものを提供し続けてきました。

そのFCCの歩んできた歴史には、「新しい価値を生み出す独創性」と「創意と熱意でカタチにする実直さ」そして、

お客様の要望や自分の想いを「叶うまでやり続ける」ひた向きの企業姿勢があります。

夢を実現する為に挑戦する人の“想い”がこの歴史を未来へとつなげていきます。



社内イベント



毎年夏に納涼会を開いています！



鈴鹿8耐に従業員で応援に行きます！

FIM世界耐久選手権への従業員派遣

F.C.C. TSR Honda France

「F.C.C. TSR Honda France」のピットスタッフとして
FCC従業員を派遣し、海外遠征にも同行しています。



求める人物像

求める人物像

〈人物面〉

- ・ 好奇心旺盛な性格の方
- ・ コミュニケーション能力がある方
- ・ 常に改善、工夫をする意欲を持つ方
- ・ 自分たちで新しい事業を開拓していくんだという挑戦志向を持つ方
- ・ 困難にも諦めず、自分にできることを模索できる方



〈理系人材の専攻分野について〉

100年に一度の変革期と言われる自動車業界において、今後も新たな価値を生み出し続けていくためには、当社が磨いてきた技術・ノウハウに加えて、これまでの概念にとらわれない新しいアイデアやアプローチが必要だと考えています。当社は、材料技術（摩擦材）に強みを持つ自動車部品メーカーとして、もともと機械系のみならず化学系の活躍フィールドを有しているのが特徴ですが、今後は、機械系、化学系に加えて、電気系や情報系、数学系、物理系など様々な専攻分野の方々に仲間に加わっていただきたいと思います。



あなたと共に働けるのを楽しみにしております。



コーポレートサイト



採用サイト



クラッチ基礎講座



レース情報



YouTube



浜松市について

- ★ 健康寿命：政令市 **1位**
- ★ 持ち家率：政令市 **2位**
- ★ 持ち家面積：政令市 **1位**
- ★ 保有自動車台数：政令市 **1位**



- ★ 通勤時間が短い：平均 **23.3分**
- ★ 農業産出額：全国 **4位**
- ★ 食料費支出の低さ：政令市 **1位**
- ★ 消費者物価地域差指数：
政令市 総合 **4位** / 食料 **2位**

OSAKA

HAMAMATSU

TOKYO

大阪まで約80分

東京まで約90分

人口／約80万人

全国 **第16位**

面積／1,558.06km²

全国 **第2位**

